

大館市教育委員会会議録

日 時 令和7年6月25日（水）

午後3時30分

場 所 中央公民館

多目的室

大館市教育委員会

大館市教育委員会会議録

1	開会の日時 及び場所	日 時 場 所	令和7年6月25日(水) 中央公民館	午後3時30分 多目的室
2	出席委員の氏名			
	教育長職務代理人	山 田 和 人	委 員	工 藤 啓 子
	委 員	小笠原 正 卓	委 員	真 田 かずみ
3	欠席委員の氏名			
4	委員以外の 出席者職氏名	(なし)		
5	出席した職員の職氏名			
	教 育 長	長 岐 公 二	学校教育課長補佐	工 藤 貴 胤
	教 育 次 長	若 松 健 寿	生涯学習課長補佐	羽 沢 秀 則
	教 育 監	野 呂 謙 一	中央公民館長	外 館 志
	教育総務課長	北 林 香 子	歴史文化課長補佐	鳥 潟 幸 男
	学校教育課長	鈴 木 明	教育総務課総務係長	三 浦 伸 介
	教育研究所長補佐	柴 田 賢		
	生涯学習課長	畠 山 慶 子		
	歴史文化課長	関 智 仁		
	教育総務課長補佐	宮 崎 史 人		
6	会議録署名委員	教育長・工藤委員		
7	会議書記	教育総務課 総務係長 三浦 伸介		
8	教育長報告			
	(1)	教育視察について		
	(2)	大館市青少年問題協議会委員の任命について		
	(3)	大館学び大学「からからんず講座」の実施について		
	(4)	文化財ガイドウォークについて		
9	議 事			
10	その他			
	(口頭) 令和6年度大館市中学生海外研修の保護者アンケート集計結果について			
	次回	7月30日(水)	駅なか交流センター	会議室2

教育長が教育委員会に報告する事項

令和7年6月25日

担当課（学校教育課）

報告事項	報告内容				
教育視察について	1 視察等研修（予定）団体の規模及び日程等（1学期）				
	No.	団体名	期日	規模	視察等内容
	1	富山県魚津市 教育委員会	R7. 6. 10～ 6. 13	市教委 2 小教員 1 中教員 1	【実践型】 有浦小 1 比内中 1
	2	世田谷区 教育委員会	R7. 6. 24～ 6. 26	区教委 3 小教員 4 中教員 5	【実践型】 市教委 有浦小 1 長木小 1 南小 1 成章小 1 南中 1 東中 2 比内中 1 田代中 1
	3	岡山県 教育委員会	R7. 6. 26	県教委 2	【視察型】 市教委 成章小 北陽中
	4	岩手県軽米町 教育委員会	R7. 6. 26～	町教委 3 小教員 6 中教員 3	【視察型】 釈迦内小 北陽中
	5	千葉県 野田市議会議員	R7. 7. 10	市議 1	【視察型】 上川沿小
2 2学期予定 岩手県釜石市教委 6名 福島県田村市教委 2名 青森県西北教育事務所 21名 沖縄県嘉手納町教委児童生徒 20名、教員8名 10月7日～10月11日 ※ 教員派遣予定 岩手県軽米町 小1 沖縄県うるま市 中1 沖縄県嘉手納町 小1、中1、その他1 9月9日～9月13日					

教育長が教育委員会に報告する事項

令和7年6月25日

担当課（生涯学習課）

報 告 事 項	報 告 内 容
大館市青少年問題協議会委員の任命について	<p>大館市青少年問題協議会委員について、この度、関係機関の人事異動、役員改選等に伴い次の5名の方に変更が生じ、前任者の残任期間を任命しましたので報告します。</p> <p>・任 期 自 令和6年6月 1日 至 令和8年5月31日</p>

教育長が教育委員会会議に報告する事項

令和7年6月25日

担当課（中央公民館）

報 告 事 項	報 告 内 容
<p>大館学び大学「からからんず講座」の実施について</p>	<p>大館学び大学では、令和7年度の開講にあたり、5月24日（土）に第1回講座「からからんず講座」を開催しました。</p> <p>今年度は、「学びの入り口・学びをつなぐ」を年間コンセプトに、地域の伝統芸能の継承や企業との連携を通じた学びの場の提供に取り組んでおり、本講座では、からからんず保存会の会員4人を講師に迎え、冒頭において、7年前の伝統文化親子教室事業で撮影された「からからんず」の映像を参加者全員で鑑賞しました。</p> <p>「からからんず」は、鉄砲場地区が発祥とされる民謡であり、かつては振り付けを伴う盆踊りとして愛宕神社の祭礼において踊られていたと伝えられています。この踊りは、「からからんず」「だいの坂」「どんつき」の3種類で構成されていて、当日はそのうち2種類についてご指導いただきました。</p> <p>講座終盤には、参加者が輪になって楽しく踊る様子が見られ、なごやかな中で締めくくることができました。</p> <p>なお、講座終了後には参加者のうち3人が保存会への加入を希望し、地域の伝統文化継承に向けて一歩前進する成果が得られました。</p> <p>≪からからんず講座 報告≫</p> <p>1. 参加者数 16人（男性3人、女性13人）</p> <p>2. 会 場 中央公民館視聴覚ホール、第3・4研修室</p> <div style="text-align: center;">  <p>からからんず保存会</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>DVD 鑑賞</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>みんなで輪踊り</p> </div> </div>

教育長が教育委員会に報告する事項

令和7年6月25日

担当課（歴史文化課）

報告事項	報告内容
<p>文化財ガイドウォークについて</p>	<p>6月14日（土）に、初夏の長走風穴でガイドウォークを開催しました。参加者はガイドの説明を聞きながら、見頃を迎えたゴゼンタチバナ、コケモモ、オオタカネバラなどの高山植物群落や、林業遺産である風穴2号・3号倉庫を巡り、爽やかな汗を流していました。</p> <p>また、風穴館では冷風穴や温風穴といった風穴現象の仕組みを学び、風穴冷蔵倉庫では天然の不思議な冷気を体験し、真夏でも0～5℃の冷気が吹き出す人気のクールスポットを、皆さん満喫していました。</p> <p>今週と来週には、400年の歴史を誇る鳥潟会館や、動植物の観察ができる芝谷地湿原でのガイドウォークを予定しており、大館市の貴重な財産を広く発信するとともに、文化財保護への意識を醸成してまいります。</p> <p>【今後の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○長走風穴（2回目） 7月26日（土）10時30分～11時30分 ○鳥潟会館 6月28日（土）10時00分～11時30分 ○芝谷地湿原 7月5日（土）10時00分～11時00分
<div data-bbox="288 1310 719 1612" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="422 1617 563 1653">【3号倉庫】</p> <div data-bbox="400 1682 828 1982" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="534 2000 675 2036">【コケモモ】</p>	<div data-bbox="853 1310 1284 1612" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="957 1617 1185 1653">【ゴゼンタチバナ】</p> <div data-bbox="976 1682 1394 1982" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="1117 1986 1262 2022">【館内説明】</p>

議 事 の 経 過	
	開会 午後3時30分
教育長	<p>ただ今より教育委員会会議を始めます。 会議録署名委員については、私と工藤委員にお願いします。</p> <p>会議録についていかがだったでしょうか。</p> <p>（「異議なし」の声あり）</p> <p>それでは、承認とさせていただきます。 初めに、4の教育長の報告事項をお願いします。</p>
教育監及び 各課長	<p>（「(1) 教育視察について」 「(2) 大館市青少年問題協議会委員の任命について」 「(3) 大館学び大学「からからんず講座」の実施について」 「(4) 文化財ガイドウォークについて」 を、資料により報告)</p>
教育長	<p>ご意見、ご質問等はございませんか。</p>
委員	<p>教育視察についてお話をさせていただきます。先ほどまで東中学校にいたのですが、世田谷区から副校長が2人来ていて、そのディスカッションに私も同席させてもらいお話を聴いてまいりました。</p> <p>内容を詳しく話すで一時間くらいかかってしまうので少しだけお話ししますが、予定時間をオーバーするほどかなり白熱していたので、おそらく今もまだ続いているのではないのでしょうか。大館市側が主導するのではなく、視察に来た教員の方が司会になることで、自分たちが聞きたいことを主導して進行していくので、全く話が尽きませんでした。すごい話し合いだなと思って聴いていました。</p> <p>その中でも印象的だったのが、教育委員会が取り組んでいることを、学校側と一つのベクトルになって進んでいること自体が、他の自治体からするとすごいことだということでした。教育委員会が方向性を定めても、それが学校現場まで浸透しないとか、そもそも大館にある危機感というものが他の自治体にはあまりなくて、それを解決しようとしている大館の取り組みがとても参考になっているということ、今回のディスカッションで改めて感じました。</p> <p>こういった事業によって、大館の教員の皆さんにフィードバックされる仕組みを実現できていることを実感するとともに、今後も継続してほしいと思います。</p>
教育長	<p>ちなみにそれは副校長とですか。</p>

委員	世田谷区の副校長 2 人のほかに、東中学校の校長と教務主任、研究主任、それから教科担任と私でした。校長が自分の経営方針を話すために、かなり頑張って準備をしていたらしいのですが、あまり話せずに終わったようです。
委員	からからんず講座についてお伺いします。今回は参加者数が 16 人で、そのうち 3 人が保存会に加入したということだったのですが、こちらは鉄砲場地区以外の方も参加されていたのでしょうか。
中央公民館長	はい。制限は特に設けず、市内全域から参加者を募集しました。
委員	地区を問わず 16 人いらっしやったということで、やはり伝統文化の継承をするためには、開かれたものにしていく必要があるということを今回の報告で改めて感じました。ありがとうございます
中央公民館長	余談ですが、以前も一度、市全体でからからんずを踊る催しがあったのですが、正式な振り付けですと体力的にかなり疲れますので、そのときは一部簡略化して踊りました。ところが、皆さんそのときの振り付けで覚えてしまっていたので、今回踊ったときに違和感に気付いて、本当のからからんずはこれだったんだということを、私を含めようやく知ることができました。
教育長	ちなみに今回保存会に加入された 3 人というのは、これまでからからんずとは全く縁がなかった方々ですか。
中央公民館長	興味のある 3 人の男性が自主的に加入しました。
教育長	実は先週地域芸能保存協会の総会がありまして、私も参加してきましたのですが、会長の挨拶の中で、やはりどの団体も会員の確保と後継者の育成に非常に難儀していて、願わくは小中学校に協力してもらいたいという意見もあったので、こういった形で新たな大人の会員を確保できたというのは成功例としてアピールできると思います。
委員	追加でよろしいですか。今後自分たちの地域の伝統文化もぜひ紹介してほしいという声も出てくる可能性があると思うのですが、機会があればほかの地域の伝統文化についても、こういった講座を実施していくという方向性ですか。
中央公民館長	そうです。今年度は伝統文化と企業との連携事業を重点的に実施し、来年度はまたアプローチを変えてみるとか、いろいろと考えているところです。
委員	関連になりますが、3 人も加入というすごい成果だったとのことで、ぜひ年代を聞きたいと思っていたところです。やはり継承ということを考えると、若い世代につながっていけばいいなと思います。伝統文化というのは、聞く

委員	<p>のと見るのとでは本当に大違いで、知らないというのが特に大きいと思うんです。実際に見て、体験すると、心が揺さぶられて自分もやりたいと思う子どもも増えてくると思うので、そういった場を工夫して作っていったらいいと思います。</p> <p>ほかの地域の伝統文化についても本当に継承が課題になっていますので、まずは体験させたり、見たり、触れたりという場があればいいのと、今回、過去の記録映像も活用したということで、これはとても大事だと思いました。ぜひ、ほかの地域の郷土芸能や伝統文化も、記録として残していくということをお大事にしていいただければと思います。</p> <p>教育視察について、野田市議会議員の方が1人来るということですが、差し支えない範囲で結構ですので、経緯などを教えてもらえますか。もちろん1人でも何も問題はないのですが、一般的に数人で来るケースが多いと思ったので。</p>
教育監	<p>「野田の明日を考える会」という会派に所属している元体育教師の方で、会派はその方お1人とのことでした。インターネットで教育視察の情報をご覧になったそうです。</p> <p>野田市も千葉県とはいえ少子高齢化が進んでいますので、課題や問題意識は同じであり、先見的な取り組みをしている大館の「未来大館市民を育成する」というキャッチフレーズに大変感銘を受け、心から興味が湧いたので、ぜひ視察させていただき、お話を聴いて、今後の政策提言に生かしたいとのことでした。直接お話したことはございませんが、熱意は伝わってきました。</p>
委員	<p>ありがとうございます。今のご説明の中にもあったように、SNSなどのソーシャルメディアで発信していくことがいかに大事かということ、今回のケースが物語っていると思います。発信すべきことは積極的に発信した方がよいということが今回の経緯から分かりましたので、ご難儀をかけますがよろしくお願いします。</p> <p>もう一点ですがよろしいでしょうか。文化財ガイドウォークについて、歴史文化課長補佐からご案内いただいて、私も歩いたことがございます。3号倉庫の写真に写っているのが6月14日に参加された方々だと思うのですが、参加人数を教えてくださいませんか。</p>
歴史文化課長	<p>県内外から6人の方が参加されました。内訳としましては市内の方が5人と埼玉県富士見市の方が1人です。新聞報道によりますと、この方は全国各地の風穴を訪ね歩いている方だそうです。</p>
教育長	<p>風穴愛好家ということですか。</p>
歴史文化課長	<p>そうです。</p>

委員	<p>確か過去に大館で風穴の大会があったんですね。歴史文化課長補佐からご紹介いただいたことがあります。</p>
歴史文化課長補佐	<p>2年くらい前に、全国風穴サミットというものが大館で開催されています。私は全国風穴ネットワークの役員をやっていますので、第1回目から関わっておりますが、大館で開催されたのが第9回目でした。</p>
委員	<p>教育視察についてです。年度初めのご説明のときに、ウィンウィンの関係でとお話されたと思います。そこで、全部終わった後に、現場の先生方の声をぜひ聴きたいし、どのような部分がウィンだったかを教えていただければと思います。</p>
教育長	<p>先ほどの千葉県野田市のお話ですが、千葉県と大館市は、過去に交流を進めてきた経緯がありました。千葉県柏市の校長会や教員が来たことがありますし、前教育長が千葉県に行って講演を行ったこともあるので、もしかすると全く知らなかった訳ではないという可能性もあります。</p> <p>インターネットの情報についてですが、検索してみても、自治体単位で教育視察の受け入れを大々的にアナウンスしているところはほとんどないです。県内では大館市や横手市が自治体単位で行っていますが、ほとんどの場合は学校単位です。いわゆる大学の附属中学校とか小学校とか、あるいは高校とかですが、自治体単位で実施しているところは全国でも珍しいので、インターネットで検索して申込むというケースがあると思います。</p>
委員	<p>歴史文化課にお伺いします。熊の出没に関わるゾーニングと申しますか、入ってもよいところ、入ってはいけないところについてです。予定どおり長走風穴のガイドウォークが7月26日に行われるということですが、熊のいるところといないところが明確に分かれていて、風穴の辺りは大丈夫と捉えていいものでしょうか。</p>
歴史文化課長	<p>まず、長走風穴ですが、上の方にある第二指定地からかなり登ったところを、ロープを張って立入り禁止にしています。野生の熊ですので、どこにでも移動する可能性はありますが、管理人が頻りに巡回しているような、人の目が届いているところについては立入り禁止にしません。</p> <p>ガイドウォークは立入り禁止にしているエリア以外で行い、爆竹やハンドメガホンで大音量のサイレンを鳴らして、熊と出会わないように対策を行った上で開催したいと思っています。</p> <p>次に芝谷地湿原ですが、奥の方にある植物群落の核心地があるところを現在立入り禁止にしています。手前の方は、職員や管理を委託している方が頻りに行きますので立入り禁止にしません。こちらも風穴と同様に、立入り禁止区域以外で対策を行った上で、安全にガイドウォークを開催したいと考えております。</p>

委員	安心しました。
教育長	それでは、その他に移ります。
学校教育課長	(「令和6年度大館市中学生海外研修の保護者アンケート集計結果について」を、口頭で報告)
教育長	4月の教育委員会会議でご指摘を受けてのアンケートということですが、皆さんいかがでしょうか。
委員	<p>早速ご対応いただきありがとうございます。参加された生徒さんとか保護者の皆様の感想が非常に良く分かるアンケートでした。全てが100点というわけにはいかないと思いますが、今ご説明のありましたとおり、この意見を今後に活かしていただければありがたいです。</p> <p>ちなみに、出発前にファームステイ先の家族構成が分かれば良いという意見についてですが、この情報は分かっている、家族構成に合わせてお土産を買って行ったと思ったのですが、違ったのでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>ホストファミリーによって事前に分かる情報が異なりまして、土地の面積や家畜の種類などの情報はあっても、家族構成の情報は無いケースもあり、全てのホストファミリーの家族構成を知ることができなかったという経緯があります。この点につきましても、現地のコーディネーターとやり取りをして、家族構成や人数といった情報を得られるようにしていきたいと思っています。</p>
教育長	<p>もしかすると、お土産文化の認識の違いもあるのかもしれませんが、私たちは家族構成を把握して、人数分に合わせたお土産を買って行こうとしますが、向こうの方としてはあまり気にしていない可能性もあるので、そこが文化の違いになっているのかもしれないですね。</p> <p>ほかにございますか。</p> <p>では、予定されていた議題については以上で終了いたします。</p>
教育総務課長	(「来月の開催日程」について)
教育長	委員の皆様から何かございませんか。
委員	<p>先ほどの東中学校のお話について、少し時間をもらってお伝えしたかったのですが、世田谷区の中学校の校長先生たちの間で、小中の連携が大変で困っているということがメインテーマになっていました。ある中学校は、小中学校が同じ建物内にあるにも関わらず困っていると。</p> <p>それで大館の子どもたちを見て驚いたのが基本的な学習姿勢で、例えばハンドサインとか、発言している子どもの方を見るとか、共感するとか、東中</p>

	<p>学校が行っている鳳凰タイムという相互学科の学び合いの時間とか、各校で表現は違っても大館全体で統一されているのが素晴らしいとおっしゃっていました。</p> <p>それから、この小中学校で学んだ9年間は、高校に行ってから活かしているのかという質問があり、私は保護者として話を振られました。思い返してみると、高校の授業参観でもハンドサインとかはあまり見ないのですが、間違った答えを発表してそれに反応するとか、共感するように相づちを打つとか、大館の小中学校でよく見られるようなことが子どもたちに根付いていました。</p> <p>それは高校に行っても急に換えられるものではないので、教室内の雰囲気が高校でも続いているということをご紹介したところ、大変驚きを感じているようでした。</p> <p>やはりそういった部分を求めて皆さん教育視察に来て、学んで、持ち帰って行くのだと思いました。単純に学力とかではなくて、非認知能力と言われているんですが、相手がどう感じているとか、どうやったらこの学びをもっと前に進められるのだろうか、点数で表せる以外の学力というものを求めて大館に来ているということ、改めて明確に感じました。本当に良い機会を私自身いただいたと思います。</p>
教育長	<p>これまでたくさんの市町村の皆さんと交流して、授業を見てもらって感想を述べていただいて、すべからく褒めていただくのですが、他県から来た教員の皆さんも、お客さんが来て授業を見せるという事業が、授業をする立場からするとどれくらい負担になっているかということは当然分かっているので、正直に言うと悪いことを言うわけがないのです。</p> <p>ですから、私たちはそこを差し引いて聞かなければいけないといつも思っていますが、教育委員会が掲げている施策と学校の実際の授業が全てリンクしているということや、全ての小中学校が同じ方向を向いているということは、どこの自治体からも必ず言われます。</p> <p>その流れの中で高校なのですが、そういう力を付けた子どもたちが、高校でその力を発揮できるかどうかは、はっきり言うとその授業を担当している教員の考え方とか、授業の持っていく方にも大きく影響されます。ですが、最初に1年生に入った子どもたちの雰囲気とか授業に対する姿勢が、恐らく長年時間をかけて高校を変えていったのだと思います。</p> <p>もちろん各高校の校長とかの交流の中で、中学校でこういうことまでできているから、高校でももっとという意識もあったとは思いますが、少しずつ高校も変わってきています。まだまだと思うところはたくさんありますが、それでもかつての高校に比べると発表もするし、共感もするようになってきているので、そこは大館の子どもたちの良さなのだと思います。</p>
委員	<p>長女が高校生のかのときの授業参観と、二女が高校生のかのときの授業参観では全く違っていたので、本当に教育長がおっしゃるとおり、高校も変わってきているのだなと思いました。</p>

教育長	<p>少しずつ変わってきていると思います。こうやって話し合う授業は面白いということを高校の教員の皆さん自身を感じてくれば、大部分は変わっていくと思います。</p> <p>貴重なご意見ありがとうございました。</p> <p>それでは、以上を持ちまして、教育委員会会議を終了いたします。</p>
	会議終了時刻 午後4時15分